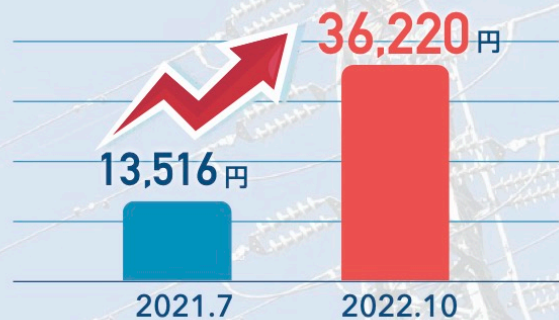


過去に類を見ない 電気代の高騰!

電気代高騰の原因を、あなたは知っていますか?

電気代高騰の実例 沖縄県 家族4名

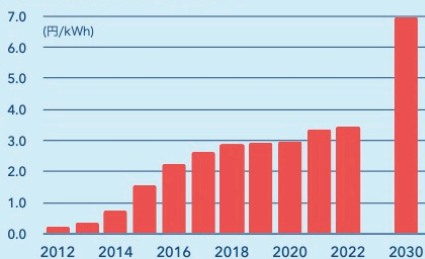
2021年7月分 **13,516円** → 2022年10月分 **36,220円**



再エネ賦課金は10年で 15.6倍に高騰!

再エネ賦課金とは

再エネの固定買取制度により電力会社が買取に要した費用を電気の使用量に応じて利用者に負担させる賦課金



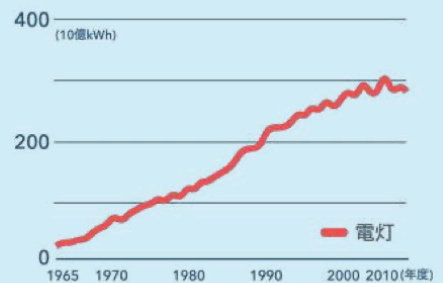
燃料費調整額は2年で 約10倍~20倍もの値上げ!

燃料費調整額とは

原油、液化天然ガス、石炭の価格変動を毎月の電気料金に反映させる制度に基づいて決められる発電の燃料費



電力使用量は40年で 3.9倍に増大!



出典：経済産業省「電力調査統計月報」をもとに作成

再エネ賦課金

再生可能エネルギー発電促進賦課金

↑ 単価 × 電気使用量 ↑

燃料費調整額

↑ 単価 × 電気使用量 ↑

電力量料金

↑ 単価 × 電気使用量 ↑

基本料金

↑ 単価 × 契約容量

売電価格は下がる一方なので
売っても意味がない



電気代が高騰している隠れた原因を
あなたは知っていますか?

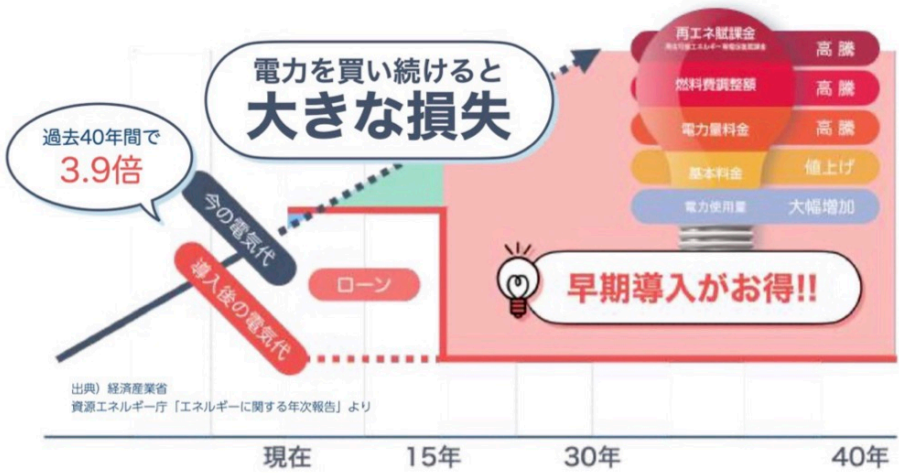


電気は買う時代から売る時代へ、
これからは作る時代

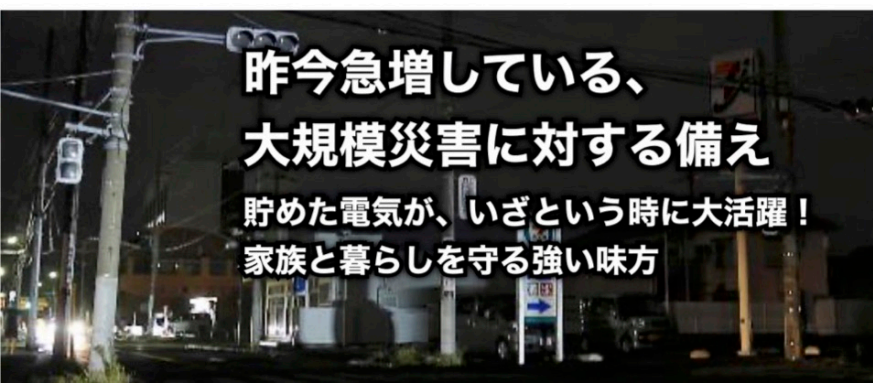
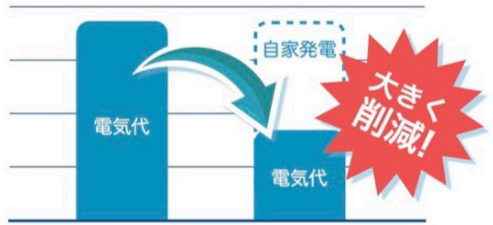
自家発電・自家消費で 電気代を大きく削減！



電気は「買う」より「作る」方が断然お得！作った電気を貯めて、夜間に放電することで、買う量を減らし、電気代を大きく削減！



電気を自分で「作り」自分で「使う」ことで、「買う」量を減し、電気代を圧倒的に削減。ローン完済後は、さらに大きなメリット！



昨今急増している、
大規模災害に対する備え
貯めた電気が、いざという時に大活躍！
家族と暮らしを守る強い味方